

第 109 回全国図書館大会岩手大会開催について

【全国図書館大会概要】

全国図書館大会は、全国の図書館関係者、地域において読書活動に携わる市民、図書館学等の研究者、出版界、著作権者など、本と情報に関わる全ての人々の交流を通じ、図書館を柱とする地域社会の活性化を図ることを目的としている。

明治39年（1906年）年の第1回以降、大正12年（1923年）の関東大震災及び昭和15年～22年（1940年～1947年）の太平洋戦争前後の時期を除いて、毎年開催されてきた伝統ある大会である。

東京開催が多いが、近年は、ブロック単位での輪番制となっており、令和4年（2022年）には第108回大会が群馬県でオンライン開催される。

なお、本県での開催は初めてとなる。

【第 109 回全国図書館大会岩手大会概要】

〈主催・共催〉未定

〈後援・協賛〉未定

〈日程〉令和5年11月16日（木）、17日（金）

〈会場〉盛岡地域交流センター（マリオス）、いわて県民情報交流センター（アイーナ）

〈内容〉（1日目）全体会（開会式、表彰式、基調報告、記念講演等）、懇親会

（2日目）分科会（約12～15の分科会）

〈大会規模〉参加者数1,000人（うち県外約600人）

〈組織体制〉準備・実行委員会による企画・運営（事務局：県立図書館）

現段階では、集会形式での開催を想定

【大会開催地】

'14～'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26
東京	三重	和歌山	山梨	群馬	岩手	長崎	愛媛	東京

※'20和歌山、'21山梨、'22群馬はオンライン開催

【大会準備日程（案）】

	開催時期	内 容
第1回準備委員会	令和4年8月頃	大会概要（テーマ、予算概要、運営体制）の決定
第2回準備委員会	令和5年2月頃	大会テーマ、記念講演決定
第1回実行委員会	令和5年4月頃	大会要項、大会案内、スケジュール、大会予算等の決定
第2回実行委員会	令和5年11月頃	大会準備・申込状況確認、当日運営、懇親会等について

【分科会（案）】

分科会	内 容	日 程	担 当
第1分科会	公共図書館	11月17日/全日	市町村立図書館
第2分科会	大学・短大・高専図書館	11月17日/全日	いわて高等教育コンソーシアム
第3分科会	学校図書館	11月17日/全日	学校図書館協議会
第4分科会	児童サービス	11月17日/全日	県立図書館（TRC）
第5～15分科会	未定	11月17日/午前・午後	日本図書館協会

※開催県が担当する分科会は、第1から第4分科会まで。（上記表の太枠内）

※第5以降の分科会は、日本図書館協会で調整の上、大会開催年に決定される。

【分科会運営の主な流れ】

項 目	時 期	内 容
内容検討	令和4年3月から	テーマ、講師の選定
分科会委員会	令和4年6月頃	分科会の内容を具体化するための打合せを実施（各分科会に事務局担当者が入るイメージ） 第1回準備委員会で分科会ごとに進捗状況等を報告していただくことを想定
分科会等調査	令和5年2月頃	開催形式・会場規模の希望・テーマ・内容等の報告
分科会紹介文執筆 （大会案内用）	令和5年4月頃	テーマ・紹介文・講師の職、氏名等の報告
分科会講師派遣依頼	令和5年7月頃	分科会講師への派遣依頼
大会本番	令和5年11月17日	分科会の運営

【分科会運営以外で会員図書館等をお願いしたいこと】

○ 大会当日の運営

集会形式で大会を開催する場合、令和元年度開催の三重大会を参考にすると、当日の運営スタッフは数十名単位が必要となります。県立図書館の職員だけでは到底足りませんので、各会員図書館等からの動員について御協力をお願いします。（動員の詳細が決まり次第、改めて御連絡します。）